

佐賀県CAN-DOリスト (1/2)

小・中・高を通じた英語教育強化推進委員会

CEFR	学年	Grade	聞くこと	読むこと	話すこと [やり取り]	話すこと [発表]	書くこと
B2	高3程度	21	社会的な話題について、自然な速さであっても、講義や複数人の議論などを理解することができる。	社会的な話題を扱った長めの文章を目的に応じて情報を読み取り、その概要だけにとどまらず、細かい部分にも注意を払いながら理解することができる。	社会的な話題について、多様な語句や文法を用いて、教師の発言やクラスメートの発表に対して、準備することなくその場で、質問や意見の表明をしながら情報交換をすることができる。	社会的な話題について、多様な語句や文法を用いて、自分の意見や調べたことを論理の構成や展開を工夫して流ちょうに話すことができる。	社会的な話題について、多様な語句や文法を用いて、情報や議論を統合しながら、自分の意見の論拠を示しつつ、レポートやエッセイを論理的に書くことができる。
		20	社会的な話題について、自然な速さでも、母語話者同士の会話やニュースやラジオの情報を詳細に理解することができる。	社会的な話題を扱った長めの文章を、辞書を使用しながら読み、目的に応じて情報を読み取り、その要点を理解することができる。	自分の関心のある社会的な話題について、多様な語句や文法を用いて、聞き手を説得することができるよう、論理の展開等を工夫して伝え合うことができる。	自分の関心のある社会的な話題について、多様な語句や文法を用いて、相手を説得できるよう、自分の意見や調べたことを論理の構成や展開を工夫してある程度流ちょうに話すことができる。	社会的な話題について、多様な語句や文法を用いて、自分の意見の根拠を示しつつ、まとまりのある複数の段落からなる文章で書くことができる。
		19	自分の関心のある社会的な話題について、標準的な速さであれば、ニュースやラジオの要点を理解することができる。	自分の関心のある社会的な話題を扱った文章を辞書を使わずに読み、目的に応じて情報を読み取り、要点を理解することができる。	日常的な話題について、多様な語句や文法を用いて課題を解決できるよう、論理の構成や展開を工夫して伝えることができる。	日常的な話題について、多様な語句や文法を用いて、自分の意見を根拠を用いて話したり、調べたことを整理して詳しく論理的に注意して話して伝えたりすることができる。	日常的な話題について、辞書を使わなくても、多様な語句や文法を用いて、複数の段落に要約したり、自分の意見を英語で詳しく複数の段落からなる文章に書いて伝えることができる。
B1	高3～高2程度	18	社会的な話題について、何度か聞き直せば、比較的長めの対話や議論などの要点や詳細を、目的に応じてほぼ理解することができる。	社会的な話題を扱った文章を、辞書などを使用しながら読み、その詳細を目的に応じて理解することができる。	社会的な話題について、多様な語句や文法を用いて、自分の立場を明らかにし、論理的に注意して会話の内容を進展させることができ、質疑応答を繰り返しながら、やり取りを長く続けることができる。	社会的な話題について、多様な語句や文法を用いて、論理的に注意し根拠とともに詳しく話して伝えることができる。	社会的な話題について、多様な語句や文法を用いて、論理的に注意して、複数の段落からなる文章で詳しく書いて伝えることができる。
		17	日常的な話題について、標準的な速さであっても、教師の説明や友達のスピーチなど、身近な人たちが話す英語を理解することができる。	日常的な話題について、標準的な英語で書かれた比較的長めの物語やまとまりのある文章の要点を理解したり、必要な情報を抜き出したりすることができる。	日常的な話題について、具体的な出来事や気持ちを詳細に描写しながら相手に伝え合うことができ、相づちをしたり、聞き直したりしながら、会話を続けることができる。	日常的な話題について、具体的な出来事や気持ちを詳細に描写しながら、相手に話して伝えることができたり、発表内容について即興で質疑応答したりすることができる。	日常的な話題について、辞書をそれほど使わなくても、聞いたり、読んだりした内容について、多様な語句や文法を正しく用いて、感想や意見などを複数の段落からなる文章で書いて伝えることができる。
		16	公共施設などの短いアナウンスの内容や情報を目的に応じて聞き取ることができる。	日常的な話題について、基本的な英語で書かれた短い物語や文章の内容を理解することができる。	日常的な話題について、基礎的な語句や文法を用いて、出来事や気持ちを詳細に相手に伝えることができ、即興で質疑応答をすることができる。	日常的な話題について、基礎的な語句や文法を用いて、出来事や気持ちを詳細に話して伝えることができたり、発表内容について、即興で質疑応答したりすることができる。	日常的な話題について、辞書をそれほど使わなくても、語句や文法を用いて、日記や写真の説明などがある程度まとまりのある文章で書いて伝えることができる。
A2 ～ A1	高3～高1程度	15	社会的な話題について、目的に応じて必要な内容や情報を聞き取ることができる。	社会的な話題について書かれた文章を読んで、必要な内容や情報を読み取ることができる。	社会的な話題について、聞いたり読んだりしたことをもとに、相手の気持ちを聞いたり、聞いた内容などを論理的に注意して伝え合うことができる。	社会的な話題について、聞いたり読んだりしたことをもとに、まとめた情報や、感じたことを論理的に注意して話して伝えることができる。	社会的な話題について、聞いたり読んだりしたことをもとに、まとめた情報や自分が考えたことを、辞書を使って論理的に注意しながらまとめた文章を書くことができる。
		14	日常的な話題について、目的に応じて必要な内容や情報を聞き取ることができる。	日常的な話題について書かれた短い文章を読んで、概要や要点を整理し、必要な情報を得ることができる。	日常的な話題について、聞いたり読んだりした内容をもとに、まとめた情報や考えについて、尋ねたり、答えたりしながら、会話を継続することができる。	日常的な話題について、聞いたり読んだりした内容をもとにまとめた情報や考えについて、論理的に注意して伝えることができる。	日常的な話題について、聞いたり読んだりした内容をもとに、まとめた情報や考えたことを、辞書を使って論理的に注意しながらまとめた文章を書くことができる。
		13	身近な話題について、はっきりと話されれば、必要な内容や、話し手の意図を聞き取ることができる。	身近な話題について、辞書を使用すれば、必要な内容や、著者の意図を読み取ることができる。	日常的な話題について、聞いたり読んだりした内容をもとに、まとめた情報や考えについて、尋ねたり、答えたり、相づちを打ったりすることができる。	日常的な話題について、聞いたり読んだりした内容をもとに、まとめた情報や考えについて、基礎的な語句や定型表現を使用して、分かりやすく伝えることができる。	日常的な話題について、聞いたり読んだりした内容をもとに、まとめた情報や自分が考えたことについて、辞書を使いながら、まとめた文章を書くことができる。
A2 ～ A1	中3程度	12	社会的な話題についての短い説明がはっきりと話されれば、概要や要点を捉えることができる。	社会的な話題について書かれたまとまった文章を読んで、複数の情報から概要や要点を捉えることができる。	社会的な話題について聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由などを即興で述べ合うことができる。	社会的な話題について、聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由などを即興で話すことができる。	社会的な話題について、聞いたり読んだりしたことについて、自分の考えたことや感じたこと、その理由などを整理し、読み手にとって分かりやすい文章を書くことができる。
		11	社会的な話題についての対話や説明がはっきりと話されれば、主な概要を捉えることができる。	身近な社会的な話題について書かれた短い文章を読んで、概要や要点を捉えることができる。	社会的な話題について、事実を伝えたり、即興で自分の考えを伝えたり、質問に答えたりすることができる。	社会的な話題について、事実や自分の考え、具体例、根拠、感想などを整理し、まとまりのある内容を即興で話すことができる。	日常的な話題や社会的な話題について、「導入ー本論ー結論」などの文章校正の特徴を意識しながら、まとまりのある文章を書くことができる。
		10	日常的な話題や身近な社会的な話題についての対話やスピーチがはっきりと話されれば、おおまかな概要や要点を捉えることができる。	日常的な話題や身近な社会的な話題について書かれた文章を読んで、おおまかな概要や要点を捉えることができる。	日常的な話題や社会的な話題について、事実や自分の考えを伝えたり、即興で質問に答えたりすることができる。	日常的な話題や身近な社会的な話題について、事実や自分の考えを即興で話すことができる。	日常的な話題や社会的な話題について、事実や自分の考えを整理して正確に書くことができる。
	中2程度	9	日常的な話題について、はっきりと話されたスピーチなどを聞いて、概要を捉えることができる。	日常的な話題について書かれたまとまりのある文章を読んで、概要を捉えることができる。	日常的な話題について、理由を示して情報や気持ちを伝えたり、即興で相手の話に質問したり、即興で質問に答えたりすることができる。	日常的な話題について、自分が伝えたいことや情報などを整理し、意見や理由を加えて即興で話すことができる。	日常的な話題について、自分が伝えたいことや情報などを整理し、意見や理由を加え、まとまりのある文章を書くことができる。
		8	日常的な話題について、はっきりと話されたスピーチなどを聞いて、必要な情報を聞き取ることができる。	日常的な話題について書かれたつなりのある文章を読んで、必要な情報を読み取ることができる。	日常的な話題について、情報や気持ちを伝えたり、即興で相手の話に質問したりすることができる。	日常的な話題について、自分の伝えたいことや情報などを整理し、視覚情報を活用して即興で話すことができる。	日常的な話題について、自分の伝えたいことや情報などを整理し、まとまりのある文章を書くことができる。
		7	日常的な話題について、はっきりと話されたスピーチを聞いて、要点を捉えることができる。	まとまりのある説明文（おすめの場所、大切なもの、尊敬する人など）を読んで、要点を捉えることができる。	日常的な話題について、即興で質問したり答えたりすることができる。	日常的な話題について、自分の意見や理由を加え、視覚情報を活用して即興で話すことができる。	日常的な話題について、意見や理由を加えて正確に書くことができる。
A1	中1程度	6	身近な事柄について、はっきりと話されたスピーチなどを聞いて、概要を捉えることができる。	身近な事柄（行事、文化、地域のことなど）についての紹介文を読んで、概要を捉えることができる。	身近な事柄についての発表に対して、即興で質問やコメントをすることができる。	身近な事柄について、視覚情報を効果的に活用して、即興で話すことができる。	身近な事柄について、文章構成を意識してまとまりのある文章を正確に書くことができる。
		5	身近な人や好きな有名人、尊敬する人などについて、はっきりと話された対話やスピーチなどを聞いて、主な内容を聞き取ることができる。	身近な人や好きな有名人、尊敬する人などについての紹介文を読んで、主な内容を読み取ることができる。	身近な人や好きな有名人、尊敬する人などについて、疑問詞などを用いて質問したり、答えたりすることができる。	身近な人や好きな有名人、尊敬する人などについて、自分の気持ちを含め紹介することができる。	関心のある事柄について、簡単な語句や表現を使って正確に文章を書くことができる。
		4	身近な話題について、はっきりと話された話を聞いて、主な内容を聞き取ることができる。	身近な話題（自己紹介、家族、趣味、部活動、日常生活など）についての短い話や対話文を読んで、主な内容を読み取ることができる。	身近な話題について、質問したり、答えたりすることができる。	メモ（マッピングなど）や視覚情報を活用して簡単な自己紹介ができる。	関心のある事柄について、簡単な語句や表現を使って、正しい語順で文章を書くことができる。

佐賀県CAN-DOリスト〔小5,6〕 / CAN-TRYリスト〔小3,4〕 (2/2)

小・中・高を通じた英語教育強化推進委員会

CEFR	学年	Grade	聞くこと	読むこと	話すこと [やり取り]	話すこと [発表]	書くこと
A1 ~ Pre A1	小6程度	3-3	日常生活に関する身近な事柄について、ゆっくりはっきりと話されれば、短い話の概要を捉えることができる。	音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句やよく使われる表現の意味が分かる。	自分や相手のこと及び身の回りの物に関する事柄について、簡単な語句や基本的な表現を用いて、その場で質問したり、質問に答えたりして、伝え合うことができる。	自分や相手のこと及び身の回りの物に関する事柄について、伝えようとする内容を整理した上で、簡単な語句や基本的な表現を用いて発表することができる。	自分のことや身近で簡単な事柄について、例文を参考に音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句を書くことができる。
		3-2	日常生活に関する身近で簡単な事柄について、ゆっくりはっきりと話されれば、具体的な情報を聞き取ることができる。	音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句やよく使われる基本的な表現の意味が分かる。	日常生活に関する身近で簡単な事柄について、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて伝え合うことができる。	日常生活に関する身近で簡単な事柄について、伝えようとする内容を整理した上で、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて伝えることができる。	自分のことや身近で簡単な事柄について、例文を参考に音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句を書くことができる。
		3-1	自分のことや身近で簡単な事柄について、ゆっくりはっきりと話されれば、簡単な語句や基本的な表現を聞き取ることができる。	音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句やよく使われる基本的な表現の意味が分かる。	基本的な表現を用いて指示、依頼をしたり、それらに応じたり断ったりすることができる。	自分のことや日常生活に関する身近で簡単な事柄について、伝えようとする内容を整理した上で、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができる。	自分のことや身近で簡単な事柄について、例文を参考に、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句を書くことができる。
	小5程度	2-3	日常生活に関する身近な事柄について、ゆっくりはっきりと話されれば、短い話の概要を捉えることができる。	音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現の意味が分かる。	自分や相手のこと及び身の回りの物に関する事柄について、簡単な語句や基本的な表現を用いて、その場で質問したり、質問に答えたりして、伝え合うことができる。	身近で簡単な事柄について、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができる。	自分のことや身近で簡単な事柄について、例文を参考に、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句を書くことができる。
		2-2	日常生活に関する身近で簡単な事柄について、ゆっくりはっきりと話されれば、具体的な情報を聞き取ることができる。	活字体で書かれた文字を*識別し、その読み方を発音することができる。 *識別とは"A"を見て「エイ」と読むことができる。ばよいことを指す。	日常生活に関する身近で簡単な事柄について、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて伝え合うことができる。	自分のことについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができる。	大文字、小文字を活字体で書くことができる。また、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句を書き写すことができる。
		2-1	自分のことや身近で簡単な事柄について、ゆっくりはっきりと話されれば、簡単な語句や基本的な表現を聞き取ることができる。	活字体で書かれた文字を*識別し、その読み方を発音することができる。 *識別とは"A"を見て「エイ」と読むことができる。ばよいことを指す。	基本的な表現を用いて指示、依頼をしたり、それらに応じたり、断ったりすることができる。	日常生活に関する身近で簡単な事柄について、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができる。	大文字、小文字を活字体で書くことができる。また、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句を書き写すことができる。
	小4 ~ 小3程度	1-3	身近で簡単な事柄に関する基本的な表現がゆっくりはっきりと話されれば、その意味を理解することができるようにする。		サポートを受けて、自分や相手のこと及び身の回りの物に関する事柄について、簡単な語句や基本的な表現を用いて質問したり、質問に答えたりするようにする。	日常生活に関する身近で簡単な事柄について、人前で実物などを見せながら、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すようにする。	
		1-2	自分のことや身の回りの物を表す簡単な語句がゆっくりはっきりと話されれば、それらを聞き取ることができるようにする。		自分のことや身の回りの物について、動作を交えながら、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて伝え合うようにする。	自分のことについて、人前で実物などを見せながら、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すようにする。	
		1-1	文字の読み方が発音されるのを聞いた際に、どの文字であるかが分かるようにする。		基本的な表現を用いて、挨拶、感謝、簡単な指示をしたり、それらに応じたりするようにする。	身の回りの物について、人前で実物などを見せながら、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すようにする。	